

SKYMENU 活用授業 実践レポート

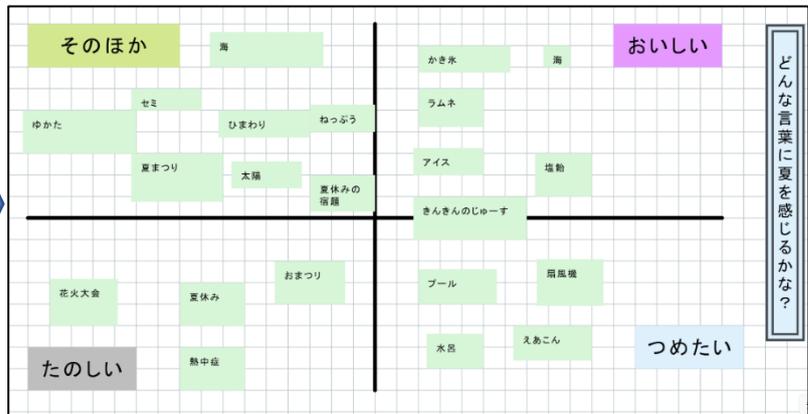
お名前	藤島宗一郎	学校名	山口市立大殿小学校
実施学年	小学校3年	教科	国語
単元名	夏のくらし		

《学びを深めたいポイント》

- ・夏を感じる言葉をあげ、その後仲間分けをする活動を通して、児童の語彙を増やしたい。
- ・気づきメモを使うことで、クラスで協力して、たくさんの言葉をあげることができるようにしたい。

《SKYMENU 活用のポイント》

- ・気づきメモを使うことで、発表が苦手な児童も、意欲的に参加することができるようにする。また、全体での意見の共有が容易なため、なかなか意見が思いつかない児童の足がかりになるようにする。
- ・気づきメモで出た意見の中から、気になった意見を発表ノートにコピーして整理することで、本時の「どのような言葉に夏を感じるか」というめあてについて、深く考えることができるようにする。
- ・ふり返りでは、気づきメモにスタンプを使って記入することで、気持ちを表しやすいようにする。



《実践内容》

	学習活動	SKYMENU 活用場面	活用のポイント
導 入	○教科書に書いてある夏の言葉を読む。		
展 開	○夏を感じる言葉を考える。 ○気づきメモの中から、お気に入りの言葉を選び、テーマごとに分類する。	○SKYMENU Cloud 気づきメモに、夏を感じる言葉を記入していく。 ○気づきメモの中から、お気に入りの言葉を選択し、発表ノートへコピーする。 ○言葉の付箋を移動させ、テーマごとに分類をする。	○気づきメモを使用することで、友だちの意見をリアルタイムで見ながら活動ができるので、よりたくさんの意見が出ることが期待できる。 ○学級全体で出た言葉の中から、お気に入りの言葉を選ぶことで、語彙を増やすことが期待できる。 ○発表ノートの付箋やペンの機能を使うことで、言葉を仲間ごとに整理しやすくし、本時のめあてに対して、積極的に考えることが期待できる。
ま と め	○ふり返りを記入する。	○気づきメモを使って感想を記入・共有する。 ○文章だけでなく、スタンプも使うことで、気持ちを表しやすいようにする。 ○友達のふり返りに「いいね」を押してもよい時間を確保する。	○グループメモを使うことで、ふり返りの共有が瞬時にできる。 ○「いいね」の機能を使って相互評価をすることで、友達の意見を受け入れることが期待できる。

《実践を振り返って》

気づきメモを使うことで、発表をするよりもたくさんの意見をあげることができた。またグループメモにすることで、すぐに友達の意見を参考にすることができるので、どの児童も意見を考えやすかった。気づきメモにメモするだけでは広がりすぎるが、発表ノートにコピーすることができるので、考えをまとめたり仲間分けしたりすることができてよかった。

気づきメモのスタンプやいいね等の細かい機能が、児童の意欲向上につながると感じた。

気づきメモや発表ノートを交互に使う場合、少し手間があった。スムーズに切り替えることができるとなお使いやすかったと感じた。